

男女共同参画推進連携会議

「第56回国連婦人の地位委員会(CSW)及び環境と女性(リオ+20)について聞く会」



**RIO+20**  
United Nations  
Conference on  
Sustainable  
Development

# リオ+20に向けての 女性関連の動き

リオ+20国内準備委員会委員

JAWW(日本女性監視機構)副代表

NPO法人 北九州サステナビリティ研究所

織田由紀子

# 20年後はどんな未来にしたいですか？

そのためには何が必要ですか？  
誰が何をしたらよいのでしょうか？



私たちの望  
む未来

# 本日の報告

1. 「アジェンダ21」と主要グループ女性
2. 国内準備委員会とリオ+20成果文書へのインプット
3. リオ+20成果文書のゼロドラフト

# リオ+20とは

1992年ブラジルのリオデジャネイロで開催された、国連環境開発会議（地球サミット）から20年後の2012年6月20-22日、再びリオデジャネイロで開かれる「国連の持続可能な開発会議」のこと

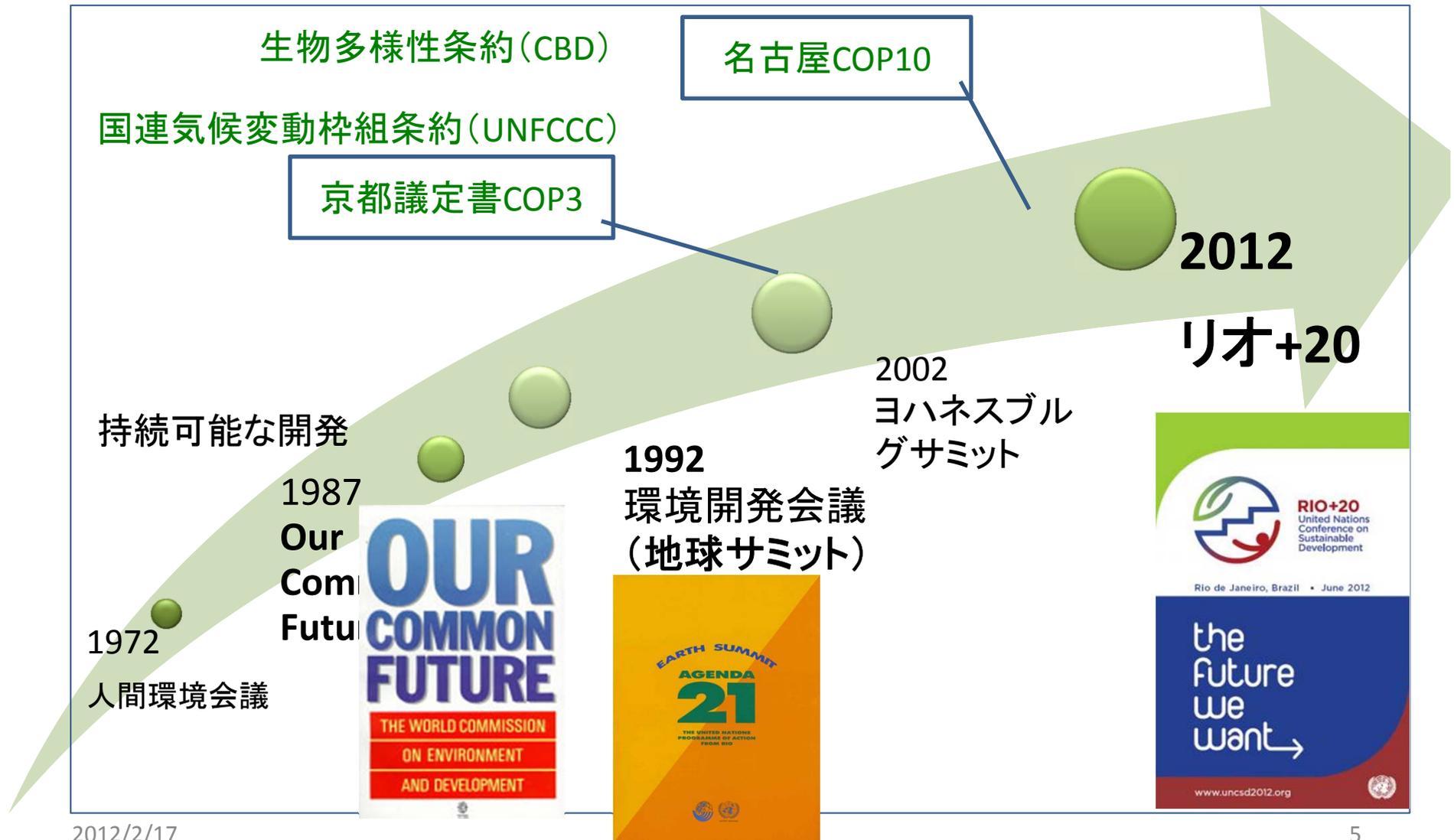
目的:

- ① 持続可能な開発に関する政治的コミットメントの確保
- ② 持続可能な開発に関する現在までの進展及び残されたギャップの評価
- ③ 新しいまたは出現しつつある課題を明らかにする

テーマ:

- ① 持続可能な開発及び貧困根絶の文脈におけるグリーン経済
- ② 持続可能な開発のための制度的枠組み

# リオ+20 まで



# リオ宣言（1992年）

- 第 20 原則

女性は、環境管理と開発において重要な役割を有する。そのため、彼女らの十分な参加は、持続可能な開発の達成のために必須である。

# 主要グループ「女性」

## 「アジェンダ21」

持続可能な開発を担う9つの主要グループ

**女性**、子ども・青年、先住民、NGO、地方自治体、労働者および労働組合、産業界、科学・技術団体、農民

環境と女性  
性の統合

### 第24章 持続可能かつ公平な開発に向けた女性のための地球規模の行動

女性が持続可能な開発の担い手となるためには、

- ・環境に関する意思決定への女性の参画
- ・女性の決定参加を妨げる障害の撤廃
- ・資源への平等なアクセスと権利の保障
- ・女性に対する暴力撤廃 が必要 など

# リオ+20の目的

目的:

- ① 持続可能な開発に関する政治的コミットメントの確認
- ② 現在までの進展及びギャップの評価
- ③ 新しく出現しつつある課題を明らかにする

テーマ:

- ① 持続可能な開発及び貧困根絶の文脈における**グリーン経済**
- ② 持続可能な開発のための**制度的枠組み**

# リオ+20に向けての行程

## 準備過程

- 2010年5月16 - 18 第1回国連準備委員会
- 2011年3月7 - 8日 第2回国連準備委員会
- 2011年10月20-21日 アジア太平洋地域準備会合

## ゼロドラフト

- **2011年11月1日 ゼロドラフトへの意見(インプット)締切**
- 2012年1月10日 ゼロドラフトThe Future We Want 発表

## ゼロドラフトに関する協議

- 2012年1月25 - 27日 ゼロドラフトに関する非公式協議(前半)
- 2012年3月19 - 23日 ゼロドラフトに関する非公式協議(後半)
- 2012年3月26 - 27日 第3回国連準備委員会

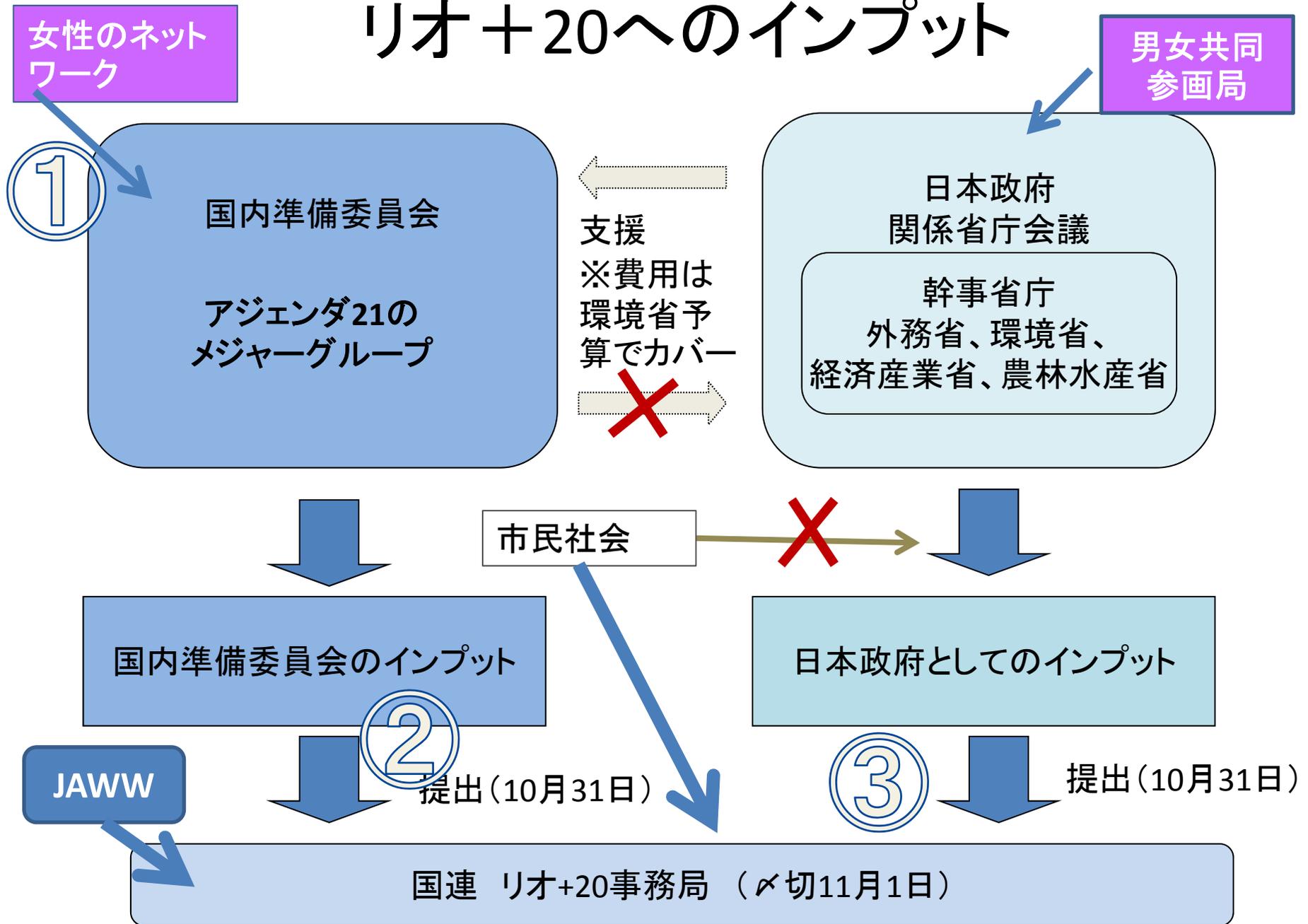
## リオ+20

- 2012年6月13 - 15日 第4回国連準備委員会
- 2012年6月20-22日 国連持続可能な開発会議

# リオ＋20 国内準備委員会

- 自発的、個人の資格 アジェンダ21の主要グループ43名で構成。ゼロドラフトへインプット(11月1日×切)
- 主要グループ別内訳:( )は人数  
NGO(11)、科学技術コミュニティ(10)、企業・産業(7)、労働者・労働組合(3)、子ども・若者(3)、農業者(3)、**女性(2)**、先住民(2)、地方自治体(2)
- 2回のワークショップ開催、インターネットなどで意見を公募 議論は公開
- 共同議長:共同議長は、小宮山 宏氏(三菱総合研究所理事長)と崎田裕子氏(NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長)

# リオ+20へのインプット



# ① 国内準備委員会への女性グループからの インプット（持続可能な社会のビジョン）

貧困を削減し、  
人々が健康で安  
心して働け、社会  
的公正をもたらす  
経済

自然の恵みを  
後に続く世代を  
含む多くの人た  
ちが共有・享受  
できる環境

女性の権利を  
含むすべての  
人権が保障さ  
れ、性別にか  
かわらず誰も  
が平等に決定  
に参画できる  
社会

# ① 国内準備委員会への意見表明 (期待と成果文書の構成)

- 男女共同参画は持続可能な社会の基礎であることの確認
- 男女の平等な決定参画の推進
- 地域分散型の多様で持続的かつ再生可能な自然エネルギー資源への転換における男女の平等な決定参画と便益の享受

# ① 国内準備委員会への意見表明 (グリーン経済)

- グリーン経済はジェンダー平等をもたらすものとの定義
- 男女が平等にグリーン経済の機会と便益を受けられるよう、女性のエンパワメントを図ること
- グリーン経済の達成指標にジェンダー平等の達成を加えること
- 女性をグリーン経済の担い手として位置づけること

# ① 国内準備委員会への意見表明

## (制度的枠組み)

- 持続可能な開発の推進に係るあらゆる部門に、男女共同参画を推進する専任の担当者を設置する  
　　<日本の復興基本計画を好事例として紹介するよう提案>
- 女性の方針決定への参画をすすめるためにポジティブ・アクションを取り入れる
- 持続可能な開発に関する性別統計および性別影響調査の促進

# ① 国内準備委員会への提案

- ジェンダー平等・社会的公正を持続可能な開発の中核に
- 男女の平等な決定参画とポジティブアクション
- 再生可能エネルギーへの転換における性別に平等な参画と便益の保障
- グリーン経済
  - ジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進
  - 女性を推進主体と位置付ける
  - グリーン経済の達成指標にジェンダー平等を入れる
- 持続可能な開発とジェンダー平等政策の統合
  - 復興計画を事例に
- 性別統計

## ② 国内準備委員会からのインプット 持続可能な開発の推進に向けた日本の ステークホルダーからの提案

---世界最大規模の震災の経験を踏まえた  
持続可能な21世紀国際社会の構築へ向けた提案---

### 構成

- 持続可能な21世紀国際社会の構築へ向けた政治的決意に対する、日本のステークホルダーからのキーメッセージ
- 持続可能な地球社会構築のための政策手段の採用
  1. リオ地球サミットからの進展と残された課題・新たな課題
  2. リオ+20の成果に関する提案
  3. 特定テーマに対する意見
    - 3-1. 持続可能な開発及び貧困根絶の文脈におけるグリーン経済に関する提案
    - 3-2. 持続可能な開発のための制度的枠組みに関する提案

[http://www.mri.co.jp/NEWS/press/2011/\\_icsFiles/afieldfile/2011/11/02/nr20111101\\_rioj.pdf](http://www.mri.co.jp/NEWS/press/2011/_icsFiles/afieldfile/2011/11/02/nr20111101_rioj.pdf)

## ② 国内準備委員会からのインプット における女性・ジェンダー（全43頁）

- **5つのキーメッセージの1つが、「持続可能な開発は「社会」的公平性の下、確固たる原理・原則の下で進めること」**
- **復興基本法や基本方針などで、復興に向けた各種の政策決定プロセスに女性が加わるべきことがうたわれた。**
- **リオ地球サミットからの進展と残された課題 16項目の1つが【K. 女性・ジェンダー】**
- **リオ+20に期待する成果に【(c)ジェンダー平等の視点の考慮】**
- **リオ+20に対する具体的提案 に【(h)ジェンダー平等の達成・女性の参画に関する提案】**
- **グリーン経済に【グリーン経済の推進における女性の役割】**
- **組織的・制度的枠組みに置いて【ジェンダー平等推進政策との統合】**

### ③ 日本政府のインプット

- ジェンダー2回、女性6回(45頁中) 書かれていること
- 災害(復興過程におけるあらゆる世代・女性を含むジェンダーの参加)
- グリーン経済を通しての持続可能な開発の実現のため、女性を含む多様なステークホルダーの政策形成と実施への参加(2020年までに指導的地位の女性の割合30%目標)
- 対応力のある(レジリエント)社会の構築にあたり、困難を克服し、決定、行動できるように、女性を含む社会的に不利な立場にある人びとのエンパワメントが重要
- ESDを通じて持続可能な市民を育てるための教育にはジェンダーが含まれる

# JAWWのインプット (2頁)

## 【リオ+20の成果への期待】

- ジェンダー平等と女性のエンパワメントは持続可能な開発の中核とすべきことを成果文書で再確認すること
- エネルギー源の原子力から再生可能なエネルギーへの転換とその過程における決定過程への男女平等な参画と技術へのアクセス
- 性別統計の重要性とそのためにより資源を割り当てること

## 【グリーン経済】

- グリーン経済の目標にジェンダー公正を含むこと

## 【制度的枠組み】

- ジェンダー平等部門を組織的・制度的に持続可能な開発に含めることー東日本大震災からの復興基本法を例示

<http://www.uncsd2012.org/rio20/content/documents/508Japans%20Women%20Watch.pdf>

# 主要グループ「女性」のインプット(全43頁)

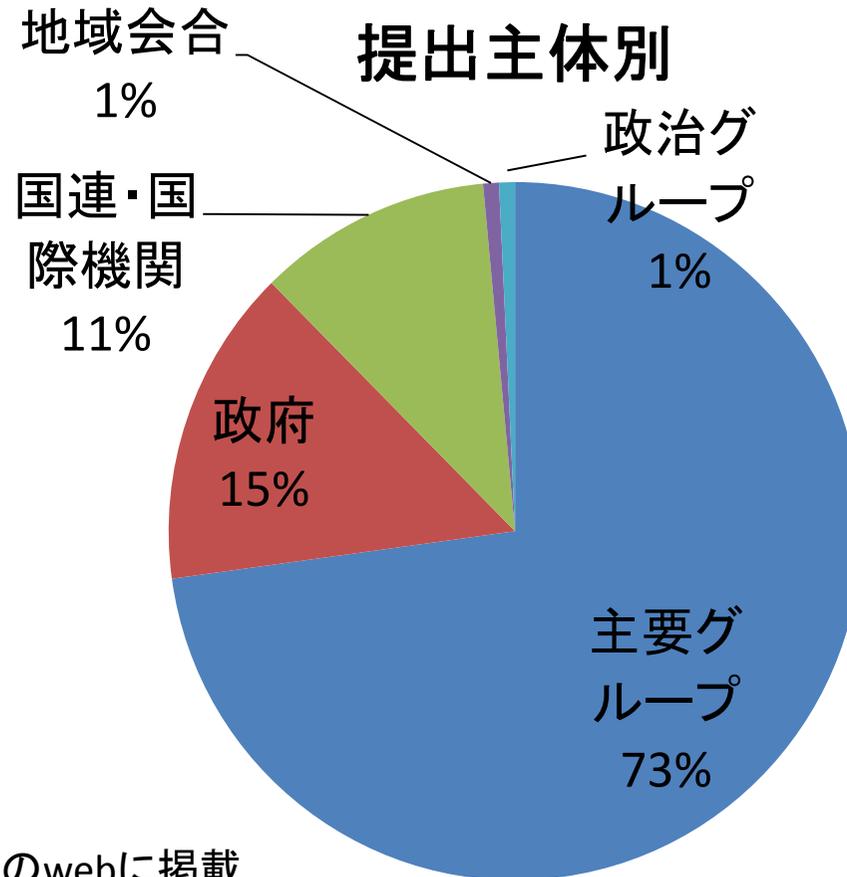
- 社会的公正、ジェンダー平等、環境正義を持続可能な開発の核心に
- 取り組み
  - ① 社会のあらゆる側面におけるジェンダー平等
  - ② 人権および社会的正義の尊重
  - ③ 環境保全および人間の健康を守る
- 名称はグリーン経済ではなく「持続可能で衡平な経済」(Sustainable and Equitable Economy)を主張。
- その目的は貧困削減、ジェンダー平等、女性に対する暴力を終わらせ、平和構築、女性や子どもの健康に有害な有毒物質や放射性物質からの保護、性的・リプロダクティブヘルスへのアクセス、クリーンで効率的安全なエネルギー・技術へのアクセスの保障など
- 女性の緊急課題として、食の安全保障、土地の権利、収奪からの保護、原子力の廃棄と再生可能エネルギーの推進 など

# UN Womenのインプット(全28頁)

- ジェンダー平等と女性のエンパワメントは持続可能な開発の三本柱(環境、経済、社会)基礎である。女性は権利が実現され尊重されれば、その役割を通じて持続可能な開発の推進者である。
- **優先分野**(エネルギー、水、海洋、グリーン雇用、持続可能な都市、持続可能な農業と食料の安全保障、自然資源、災害、健康、教育若者への投資)をジェンダーのレンズで見るべき
- グリーン経済を通じて女性のエンパワメントが図られるべき
- SDGs(持続可能な開発目標)にジェンダー平等と女性のエンパワメントを含むべき
- 持続可能な開発のための制度的枠組みにジェンダーの視点を統合すべき
- これまでの政治的コミットメントの再確認すべき

# 国連事務局へのインプット概観

- 提出総数677件



日本からは、日本政府、リオ+20  
国内準備委員会ほか10団体から  
提出(団体名からの類推)

※ すべての意見は国連のwebに掲載  
<http://www.uncsd2012.org/rio20/compdocument.html>



# インプットにおけるwomenの頻度

2,105 回 / 226 件

1	Women	555
2	United Nations Entity for Gender Equality and the Empowerment of Women (UN Women)	326
3	United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)	43
4	International Planned Parenthood Federation	38
5	International Centre for Integrated Mountain Development (ICIMOD)	36
6	<b>Japan Women's Watch (JAWW)</b>	<b>36</b>
7	Population and Climate Change Alliance (PCCA)	32
8	South Asia Women's Network (SWAN)	30
9	Ye Ethiopia Wiyen Mahber Be Alem	26
10	Australia	26
11	ECESA Plus Cluster on Social Development	25
12	<b>Japan</b>	<b>24</b>
13	Oxfam	24
14	Development Alternatives with Women for a New Era (DAWN)	23
15	World Youth Alliance	22
16	<b>Japanese Stakeholders for the Promotion of Sustainable Development</b>	<b>18</b>
17	International Indian Treaty Council	18

データ要注意

2012/2/17  
日本政府の「女性」は6回なので56位

# インプットにおけるジェンダーの頻度

901回／148件

1	United Nations Entity for Gender Equality and the Empowerment of Women (UN Women)	166
2	Women	143
3	United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization (UNESCO)	28
4	International Centre for Integrated Mountain Development (ICIMD)	27
5	United Nations Environment Management Group (EMG)	26
6	Japan	25
7	Japanese Stakeholders for the Promotion of Sustainable Development	23
8	Japan Women's Watch (JAWW)	22
9	The Feminist Task Force (FTF) from the Global Action Against Poverty(GCAP)	21
10	ECESA Plus Cluster on Social Development	16
11	World Bank	14
12	International Planned Parenthood Federation	13
13	Asian and Pacific Region	12
14	Brazil	11



日本政府の「ジェンダー」は2回なので64位

# ゼロドラフト「私たちが望む未来」 目次

リオ+20の最終成果文書の草案。1月10日発表。

- I. 序文 / ステージ設定    ビジョン
- II. 政治的コミットメントの更新
- III. 持続可能な開発と貧困解消の文脈におけるグリーン経済
- IV. 持続可能な開発のための制度的枠組み
- V. 行動とフォローアップの枠組み
  - A. 優先順位/カギ/テーマ/分野横断的問題及び分野

全128 パラグラフ

# ゼロドラフト 目次

## A. 優先順位 / 鍵 テーマ / 分野 横断的問題及び分野

### 7つの重要分野

1. 食料 (food)
2. 水 (water)
3. エネルギー (energy)
4. 都市 (cities)
5. 雇用 (job)
6. 海洋 (oceans)
7. 自然災害 (disasters)

### その他の分野

1. 気候変動
2. 森林および生物多様性
3. 土地劣化・砂漠化
4. 山岳
5. 化学物質および廃棄物
6. 持続可能な生産と消費
7. 教育
8. **ジェンダー平等**

# ゼロドラフトにおけるジェンダー

## [C.主要グループの関与]

17.我々は、持続可能な開発の達成の基本的要件は**意思決定への広範な国民参加**であることを強調する。持続可能な開発には**主要グループ**、すなわち、**女性**、**子供と青少年**、……、**があらゆるレベルで意味ある役割を果たすことを求める。……**

## [食料安全保障]

64. 我々は、食料に対する権利を再確認し、全ての諸国に自国内の食料生産、国内及び世界の農業食品市場へのアクセス改善及びサプライ・チェーン全体における廃棄物削減への投資増大を通じて**食料生産の持続可能な強化**の重点化とともに、**女性**、**小自作農**、**青少年及び先住民の農業者**に対する**特段の配慮**を求める。……

環境省仮訳による

<http://www.mri.co.jp/SERVICE/rio20/zerodraft.pdf>

# ゼロドラフトにおけるジェンダー

## [ジェンダーの平等]

102. 我々は、持続可能な開発が正規、非正規両面における**女性の経済的貢献**と関連し、それに依存していることを認識する。我々は、持続的な社会的及び経済的不平等が**貧困生活者の大多数を占める女性及び子供**に影響を及ぼし続けていることに懸念をもって留意する。
103. 我々は、女性が経済における完全なる参加者となることを阻んできた**障害の除去並びに女性が持続可能な開発の推進者となる可能性**を解放しよう求めるとともに、我々の社会全体において**ジェンダーの平等を促進する措置を優先的に実施**することに合意する。このような手段には、教育、雇用、資源の所有、正義へのアクセス、政治における代表、制度的意思決定、介護及び家庭とコミュニティの管理が含まれる。
104. 我々は、生活の全ての側面における**ジェンダーの平等と女性への権利付与**の実現並びにジェンダーの平等と持続可能な開発の促進との**リンク**への一層の関心喚起における国連女性機関による取り組みを支持する。

環境省仮訳による

<http://www.mri.co.jp/SERVICE/rio20/zerodraft.pdf>

# ゼロドラフトへのコメント

@国内準備委員会(2月1日)

## p.16 パラ102~104

[ジェンダー平等]の位置は、優先課題に組み込まれるべくパラ63に続けるように移動すべきである。

タイトルは、[ジェンダー平等と女性のエンパワメント]にする

### I. 序文

「ジェンダー平等および女性のエンパワメント」は全体に関わることなので序文で触れられるべき。持続可能な開発が人権、ジェンダー平等、社会・世代間の衡平に基づくことを明確にする。(パラ5)

### II. 政治的コミットメントの更新

女性の決定参加を増やすための具体的な方策を書き込む。(パラ22)

### III. グリーン経済

グリーン経済の目的にジェンダー平等および女性のエンパワメントが含まれることを明示。(パラ25)

### V. 行動とフォローアップのための枠組み

持続可能な開発目標(SDG)にジェンダー平等および女性のエンパワメントを含むことを明確にする。(パラ107)

# 今後意見を伝える機会

## 準備過程

- 2010年5月16 - 18 第1回国連準備委員会
- 2011年3月7 - 8日 第2回国連準備委員会
- 2011年10月20-21日 アジア太平洋地域準備会合

## ゼロドラフト

- 2011年11月1日 ゼロドラフトへの意見締切
- 2012年1月10日 ゼロドラフトThe Future We Want 発表

## ゼロドラフトに関する協議

- 2012年1月25 - 27日 ゼロドラフトに関する非公式協議(前半)
- 2012年3月19 - 23日 ゼロドラフトに関する非公式協議(後半)
- 2012年3月26 - 27日 第3回国連準備委員会



## リオ+20

- 2012年6月13 - 15日 第4回国連準備委員会
- 2012年6月20-22日 国連持続可能な開発会議

# 今後意見を伝える機会

ソーシャルメディアを使って  
発信

<http://futurewewant.org/>

<http://voice.futurewewant.jp/>

The Future We Want  
● J A P A N V O I C E S

自分の提言を  
投稿する

20年後はどんな未来にしたいですか？  
そのためには何が必要ですか？  
誰が何をしたらよいのでしょうか？

リオ+20は私たちの望む  
未来を語る機会です